

令和5年度

議会報告会 (議員と語る会)

住民アンケート回答

## R5住民アンケート

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
1	議会	議員さんにとって宝とは何ですか？代表者一名で可。 私にとっては子供さんです。子供さんはこれからの瀬戸内町を造って創って作ってくれます。	(安) おっしゃる通り、私にとっても子や孫、家族ですが、置かれている立場を考えると、町民であり、瀬戸内町であると考えます。 (泰山) こどもたちは、これからの地域、日本、世界の未来を担う存在だと考えます。 (永井) この瀬戸内町を背負っていく子供達がやはり宝ですよ！スポーツだけでなく文化面に対しても頑張っている子供達を応援しなければいけないと思います。 (向野) 私にとって宝とは「瀬戸内町(全町民、地域、伝統文化、歴史、自然等)と郷友会を含め瀬戸内町を愛するすべての人たち」です。 (柳谷) 子どもを含め町民の皆さんです。 (福田) 私にとっては、家族です。家族が支え合っているので今の自分の仕事が出来ていると思います。 (中村) 中学生・高校生の声を聞きたい。 (元井) 宝とは町民がそれぞれ感じているものであり、個人的なものであると思います。 (岡田) 子供と我が町の自然が宝だと思います。子供さんから高齢者の方々も素晴らしい自然環境の中で生きがいを持って住み続けられる町づくりに努力します。 (池田) 子供たちを含め、島全体です。過去も、現在も、未来も	油井
2	議会	アンケートと言っているけど、議員たちでも派閥があるんじゃないですか。そんな中でいくら我々が意見をいっても通らないと思いますし、最後は裁決にもって、今までと変わらないので意味がないと思っています。本当に町民の方へ向いて頑張っている方は何名いますか？派閥に始まり、派閥に終わるだけだと思いますけど？	(安) 理解して欲しいことは、町の仕事をするのは、行政側、すなわち町です。議員が声を大にして訴えても、町の理解を得られないとダメなのです。議案によっては、採決になりますが、それが否決であっても、あきらめることなく、声を上げ続けるのも、議員の仕事とも思っています。ご理解ください。 (泰山) 会派に限らず、議員それぞれで多様な考え方があるのは事実だと感じます。今後も議員活動並びに議会活動も町民の皆様の声を一つでも拾い上げ、瀬戸内町の一つでも多く実現してもらえるように訴えていきます。 (永井) 町民の方の意見に耳を傾ける様にはしますが、その内容によっては、すぐ出来る事、時間が掛かる事、もし出来なければその理由をしっかりと伝えるのが議員の仕事だと思います。 (向野) 派閥はありません。10名の議員全員が、町民から選挙で選んで頂いた町民の代表として町民全体の福祉の向上と町政発展のため取り組んでいるところです。 (柳谷) 派閥あるなしではなく、議員一人一人が責任をもって採決していると思う。 (福田) 今回のアンケートは行政の方へ届けて解答をもらい、その解答を集落の方々と共有出来る大切な意見だと思っています。直ぐには通らない意見もあるとは思いますが皆さんで考えていける意見にもなると思いますので是非日頃の思いを書いて下さい。 (中村) なんでもそうではありません。重要案件であれば、派閥を超えて同意します。 (元井) 私は派閥などというものは無いと思っています。 (岡田) 議員間でも町当局とも是非々々で議論しており、今後も町民の福祉向上に活動していきます。 (池田) 議員それぞれだと思います。	

## R5住民アンケート

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
3	議会	<p>町民の声をもっとこまめに拾ってほしい。</p> <p>私は町の議員さんと知り合いではないので、こういったアンケートでしか声を上げられません。議員さんはどうやって日常で町民の声を拾っているのでしょうか？もっとアンケートなり声をあげられるよう機会を増やしてほしいです。</p>	<p>(安) この行政区域の広い瀬戸内町で議員が10名というのは、議会自らが選んだ道とはいえ、拙速であったと、後悔の思いもあります。今更、泣き言を言っても、どうにもなりませんのでご要望に沿えるよう努力します。</p> <p>(泰山) 年間を通して、全集落を回るようにしたり、ロコミやアプリのLINEグループやSNSなどを通しながら、町民の皆様の声を聞ける場を増やしているところです。今後も引き続き、一人でも多くの方が声を届けられる場を作れるように努力していきます。</p> <p>(永井) いろんな団体の会に参加したり、イベントに参加する事によって、顔を知っていただき、気軽に話しかけていただく様になっています。</p> <p>(向野) 日々の電話、SNS対応や訪問により、町民の声を拾う活動をしております。その声を町政に届け、課題解決に取り組んでいるところです。今後とも更に、町民の声なき声にもしっかりと耳を傾けるよう精進して参ります。</p> <p>(柳谷) 努力して参ります。</p> <p>(福田) 私は保育士でしたので子育て環境についての話しを良く相談を受けています。一人の方の話しを聞いたら他の方にも話しを聞き共有して町の方へお話ししに行きます。又、加計呂麻に家族が居て古仁屋との2拠点生活もしているので加計呂麻の問題点も常に一般質問で行っています。</p> <p>(中村) 議員がこまめに声を拾っていけない。町民からどしどし、言って欲しい。議員は町民の使い走りですから。</p> <p>(岡田) 議員や議会事務局、嘱託員及び地域担当のコミュニティー職員へ意見や提言をしていただきたいと思っております。</p> <p>(池田) 時々、島を回り、様子を見ています。特に災害時。普段は会った時、電話等で相談が来ます。</p>	阿木名
4	議会	<p>議員活動の中で町に対しての反映がなされているのか？</p> <p>コロナ禍の約3年間、行動制限等自粛をしなければならぬ状況下で議員としてどのような事に取り組みましたか？</p>	<p>(安) コロナに対しての町の取り組みをただすくらいで、さしたることはしていません。反省です。</p> <p>(泰山) 議員活動を通して、コロナ禍にも地域の方々からいただいたお悩みやより町が良くなる企画立案などを繰り返していたところです。※一部ではありますが、集落行事がなくなり、集落の財源が目減りしていく課題を訴え、集落の外灯料金の年間補助を政策実現していただきました。また商工事業者の売り上げ減少対策としても、クーポンや商品券還元率アップなどの事業も政策実現していただきました。その他、軽石対策支援事業拡充の要望なども行わせていただきました。</p> <p>(永井) いろんな場所で名刺を配って、もし何かあったら携帯に電話をして下さいと声を掛けて、外に出れなくても携帯でやり取りをしていました。</p> <p>(向野) 日々の電話、SNS対応や訪問により、町民の声を拾う活動をしております。その声を町政に届け、課題解決に取り組んでいるところです。今後とも更に、町民の声なき声にもしっかりと耳を傾けるよう精進して参ります。</p> <p>(柳谷) 行動制限等自粛の中で自分の出来る事をしてきたつもりです。</p> <p>(福田) 議員活動でいくつか町に反映されている。コロナ禍で、リモート会議を知ることが出来、現地に行かなくてもちゃんと話し合いや研修会など受ける事が出来、現地で受けるより、一人で集中できる研修会もありました。</p> <p>(中村) 環境問題などは、自転車で街中を走っていても、いくらでも目につきます。</p> <p>(岡田) 嘱託員や集落役員の方々との話し合い、地域・学校等が実施した行事に参加交流して、課題等の解決に取り組んできました。</p> <p>(池田) いつも通り</p>	節子

## R5住民アンケート

No.	回答課局	質 問 内 容	回 答	集 落
5	議会	<p>集落の運営に関する対策、施策について</p> <p>全国的に過疎化が進んでいますが、国や県は現状維持又は新しい制度など様々な視点から対策を講じているかと思えます。町として近い将来の危機をどのように乗り越えようとしていると思えますか？</p> <p>もちろん集落独自での取り組みも必要ですが、その場しのぎの対策ではなく、持続可能な取り組みを行うため議会としてどのようにお考えでしょうか？</p>	<p>(安)あくまでも、私個人の考えです。我が瀬戸内町は、現状維持どころか、いくつも「消滅集落」を抱えている現状にあります。ここまできたら思い切った施策、関西、関東の郷友会と連携して町が生活の保障をした上で若いUターン者を募っていく。若い夫婦、子供2人くらいを基準に月々の生活の保障、勿論、町主導の仕事も与えて。「奄美せとうち地域公社などの活用、「町も血を流す覚悟」の必要があるのでは…。正直、そう思っています。</p> <p>(泰山)議会内の議員同士で、ご指摘のテーマなどの討議の場が必要だと考えます。そして町民や有識者などのお力もお借りした上で、議会側から予算や決算特別委員会だけではなく、政策検討チームを立ち上げ、瀬戸内町へ意見書を提出していく取り組みが必要だと思います。</p> <p>(永井)限界集落という言葉があるくらい、身近に迫っている問題だと思います。いくつかの集落が協力し合い、豊年祭や行事等、協同でやることで集落独自の負担も軽減されるのではないのでしょうか。</p> <p>(向野)単独の集落維持ではなく旧村や小学校区単位の新しい地域づくりの組織を検討していく必要があると思います。集落住民が主体的に現状認識、今後の方向性などを協議することと人材育成は不可欠だと思います。その上で行政の役割を明確にしていく必要があると思います。</p> <p>(柳谷)コミュニティ職員(役場)と密に連携しているんな課題に向け取り組む。</p> <p>(福田)集落によって運営の仕方がさまざまあると感じています。コロナ禍で集落行事が出来ず、寄附金が無く困っている集落支援として、いちばん支払金額の多い外灯料金に目を向けて太陽光で点くLED外灯を設置し、料金の軽減を図った。また地区コミュニティ担当職員を3人に増やし、新体制を構築したのでこの体制を活かし、集落にあった持続可能な取り組みを行うためにも集落での話し合いの場を多く持ち、皆さんの意見をまとめてコミュニティ担当職員の方々が町に伝え実現できるまでのコミュニケーションを取っていかれたらと思います。</p> <p>(中村)全国的なことですから何通りも上げればありますが、不可能な面が多くあげられます。荒地地を無料で差し上げて、そこに移住して農業なり企業を起こしてもらいたい。</p> <p>(元井)町政の運営がスムーズに行くように議員の立場から正しいことは正しい、正しくないことは正しくないとは是々非々の立場で判断することが求められていると考えられます。要望も種々ありますが、大所高所に判断し、町政に伝えるべきかどうかを加味して行動することとしています。</p> <p>(岡田)集落の維持存続をしていくことこそが、本町の持続可能な町づくりに繋がっていくと思います。その一環として、議会全体としての各集落の問題・課題等を認識共有して解決策を図るため「議会と語る会」出身者等との意見交換を行い、様々な施策の実施について、議会全体として町当局へ意見・申入れを行い、住み良い町づくりに活動しているところです。</p> <p>(池田)(持続可能)難しい、今までできなかった事、だから今がある。時代の先取り、解らないなら原点に。自給自足(自然栽培、自然農業)の推進を図り、食の安定を目指し、経済は国の事業を取り入れたい。交流人口で外貨を。</p>	節子

## R5住民アンケート

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
6	議会	<p>町民の代表として日夜議員活動に取り組んでいる事に対して感謝致します。</p> <p>その一方で選挙時だけの方もいますが、議員同士での連携等はなされているのでしょうか。</p> <p>議員としての在り方や自覚をしっかりと活動の中でいかしていただきたいです。</p>	<p>(泰山) 私自身4年に1度地域を訪れる議員とならぬよう、定期的に地域周りを行う議員活動を行っています。議員として議会として取り組んだほうが良いものを判断しながら、情報共有も行っていきたくと思います。ご指摘ありがとうございます。</p> <p>(永井) 議員の中に2つの委員会があり、委員会単位で視察を行って、研修会など行っています。全員協議会では、議員全員が集まり、問題提起したりしますが、定期的に集まる事も考えた方が良さそうですね。</p> <p>(向野) 各委員会(議会運営委員会、総務経済常任委員会、文教厚生常任委員会、予算決算審査特別委員会等)や全員協議会等において議員間で協議、連携を取りながら取り組んでいるところです。今後とも議員としての在り方や自覚を再認識し活動するよう努めて参ります。</p> <p>(柳谷) 努力します。</p> <p>(福田) 議員10名が総務経済・文教厚生委員会と2つの委員会に分かれて活動を行っています。私は文教厚生の方で子育て環境についての調査を龍郷町・奄美市に行き、取り組みを聞いて行政関係課との話し合いも行った。鹿児島研修の時、南九州市やさつま町等の視察を行った。集落水道の調査では加計呂麻地区や小名瀬、伊目などの現地調査なども行い、その後水道課との話し合いをしました。コミュニティスクールでは教育委員会からの説明を聞き取り組みしている所です。</p> <p>(元井) No.5回答と同じ</p> <p>(岡田) 議会の全員協議会等において、様々な課題等について、協議、議論を行ない、議員としての活動を行っております。</p> <p>(池田) 議員それぞれだと思います。</p>	節子
7	議会	<p>町民が納得する議会開催をしてほしいです。</p> <p>現在の議会内容は、型にはまった典型的なやり方ではいくら素晴らしい質問事項であっても、結果(結論)が乏しすぎる。もっと内容を充実してほしい。</p> <p>特に議会内で感情的な場面があるが町民として恥ずかしい限りです。</p>	<p>(安) 「なんでもかんでも賛成」「なんでもかんでも反対」の議会はほめられたものではない。と私も思いますが、議論の中で「感情的」になることは、ある意味あっていいとは思っています。</p> <p>(泰山) ご指摘ありがとうございます。少しでもご期待に添えられるよう、本議場での質疑などの構成も綿密に対策を立て、議会活動に励んでいきます。</p> <p>(永井) 確かにもっと勉強し、質問した内容の回答に対し、もっと深堀りが出来る様にしないとイケないと思っています。</p> <p>(向野) 議会の内容充実について更に調査研究して参ります。</p> <p>(柳谷) 少しでも町民の方々に届くように議会改革を進めます。</p> <p>(福田) 一般質問は半月前に質問事項を提出し行政は答えてくれますが、議案については、早くても1週間前か1日前などに渡されます。そこで決議を求められ調べる間もなく行政の皆様が考えた案なのだと思います。賛成することが多いです。本来なら議員同士で議論すべきなのですが議員同士の集まりも設けられていない状況。行政も大きな予算を使う時はたくさんの案を出して町民の皆さんや議会にも相談して決めて欲しいです。行政の中での話し合いが十分になされていない為かな。</p> <p>(中村) 議場でもお互い徹底的にやってもらいたい。</p> <p>(元井) No.5回答と同じ</p> <p>(岡田) 議員としての活動と議会としての活動に努め、持続可能な町づくりに更に努力していきます。</p> <p>(池田) 議会のあり方について、地方自治法で定められています。その中で、時代に合ったやり方に変える様に努力しています。質問、答弁、聞く、見る人間それぞれですから。</p>	節子

## R5住民アンケート

No.	回答課局	質 問 内 容	回 答	集 落
8	議会	「議員と語る会」も重要なこと ですが、普段から地域住 民と接した「ふれあい」も大切 ではないでしょうか？	<p>(安) その様に心がけたいと思います。</p> <p>(泰山) ご指摘の通り、普段からのふれあいが大切だと感じます。これからも継続的に地域周りを通しながら、一人でも多くの方とお話してできるよう心がけていきます。</p> <p>(永井) その通りだと思います。いろんな場所に顔を出し、いつでも身近に話しが出来る様にしないといけないと思います。</p> <p>(向野) 普段からの住民との触れ合いを更に積極的に進めていくよう努力して参ります。</p> <p>(柳谷) とても大切です。</p> <p>(福田) 住民の皆さんと個人的にはふれあいを大切にしているつもりですが、まだまだ十分ではない事があります。ですので「議員と語る会」は年1回持ち、普段お話し出来ない方々の話しを聞き、知り合う機会にしたいと思いますので是非多くの方々の参加をお願いいたします。</p> <p>(中村) 議員は町民の代表ですから町民の代理で役場に物申しております。やるのは役場ですから、如何にやらせるかが議員です。</p> <p>(元井) No.5回答と同じ</p> <p>(岡田) 今後も地域や集落の行事等に参加し住民とふれあい、地域の活性化に努めていきます。</p> <p>(池田) その通りです。</p>	節子

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
1	企画課・農林課	きび酢村構想よりも大学誘致を。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学誘致については、経営難の大学が増加しつつある現段階で本町単独での大学誘致は考えておりません。</li> <li>・きび酢村構想は加計呂麻島内の遊休地の解消と担い手の確保によるさとうきびの生産体制の整備を図り、省力化で生産性の高い黒糖・きび酢の製造による雇用の創出と安定した農家所得の確保に繋げこの構想による加計呂麻島の活性化を図ることを目的としております。</li> </ul>	
2	企画課	閉校校舎跡地の活用	現在、西古見、久慈の閉校跡地での利用計画を進めております。	
3	企画課	30年(2053年)以内に巨大地震(南海トラフ:震度6強)の発生確率が70~80%と報道されている。多額の委託費を投じた「2050年の瀬戸内町ランドデザイン」がこの事への対策が反映されている事を願っている。	地震対策については、瀬戸内町防災計画の中で検討していく事になります。	油井
4	企画課・総務課	テレビの映りが悪く困っている。(節子) 以前からテレビの映りが悪く、瀬戸内ケーブルテレビ様にその都度対応してもらってはいますが、数年前から悪化する傾向があり、将来的に不安でこのままではテレビが見れなくなってしまうのではないかと考えています。 集落から西側は難視聴区域の為、現在のケーブルテレビ対応を解約すると完全にテレビが見れなくなってしまう。ぜひケーブルテレビ開設前の高台に共同アンテナを設けていただきたい。	節子地区に関しては、国の調査に基づく難視聴地区に認定されておらず、当時から瀬戸内ケーブルテレビ様が地デジサービスを提供しているものと考えられます。 共同アンテナの整備を含めた当地区のテレビ受信状況につきましては、集落での要望等をあげていただき、適宜対応をしてみたいと考えます。	節子

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
5	企画課	<p>瀬戸内町の素晴らしい環境を活かした町独自の事業を町全体で取り組むことはできないのでしょうか。</p> <p>現在の瀬戸内町で行っている事業は、単発的に感じられ町の活性化に繋がっているのでしょうか？</p> <p>例えば、同一事業を各地区毎（西方、東方、山郷地区等）に分けた取り組みで、競争心が芽生え、その中に共有や協同心が図れると思います。人任せでなく、町民自ら知恵を出し合うことで、集落や町の発展につながっていくと思います。</p>	<p>瀬戸内町の事業は最上位計画の瀬戸内町長期振興計画に基づき各分野で諸計画を作成し計画的に取り組んでおります。</p> <p>集落の皆様からのお声については、瀬戸内町的全集落に地区コミュニティ職員配置し、随時各囑託員さんから各集落の困りごと、町に対する提言等を伺う体制を設けておりますので、今後ともこの制度を通して各集落の皆様の声をきかせていただければと思います。</p>	節子
6	企画課 教育委員会	加計呂麻島における住宅の確保（移住・空き家・学校存続対策）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押角移住体験住宅を整備済。令和4年度稼働率54%。</li> <li>・空き家を貸したい方と借りたい方を繋ぐ、空き家バンク制度を導入済。株式会社ファーストへ業務委託を行い、受け入れ態勢の強化、制度の充実に努めている。令和4年度登録3件、マッチング済1件。</li> <li>・学校や集落、空き家対策関係課とも連携しながら住居情報の提供に努めるとともに、余裕のある教員住宅についても短期使用等についても柔軟に対応しています。</li> </ul>	
7	教育委員会	学校存続対策委員会の設置	4校区（嘉鉄、西阿室、池地、与路）に設置しています。	
8	教育委員会	学校建築（諸鈍小築67年、西阿室小築66年、伊子茂小築65年、薩川小60年）	学校施設等長寿命化計画に基づき学校施設の安全性の確保のため長寿命化改修を実施していきます。	
9	教委総務課	<p>給食のオーガニック化。質を上げてほしい。</p> <p>給食センターなど外見、建物にお金を使うのではなく、口に入れるものの質を上げるためにお金を使ってほしい。</p>	給食提供に係るコストや受入体制等の課題もありますが、地場産（有機栽培含む）による食材の給食への導入については、安全で安定した供給体制を確保しつつ、できることから取組みます。	



No.	回答課局	質問内容	回答	集落
10	建設課 水産観光課	伊須在住の者ですが、阿木名～伊須間の位置は、初日の出が美しいと言われ、観光客や近隣の方々も通る道路なのですが、人工的に作られた山（土砂が毎日持ち込まれています）が、だんだん高くなっており、外観を損なっている状況です。なんとかならないものでしょうか？行政で対策を検討していただきたいと強く希望しております。	建設課といたしましては、町道阿木名伊須蘇刈線が隣接していることから、廃土堆積場の崩壊及び土砂流出等が生じないように引き続き指導していきたいと考えております。 また、水産観光課の考えとしましては、外観に関しまして、町としてその自然景観を守り、後世に伝えていくべき必要性に応じて計画が作られるものであり、その場合、景観条例等の整備も含め検討していけるものだと思っております。なお、現在のところ、当該箇所に関してそのような計画は無いことを申し添えます。	伊須
11	建設課	加計呂麻島に建設された砂防ダムからの赤土流出対策	管理者（鹿児島県）へ報告し、対応をお願いしたいと考えております。	
12	建設課	（瀬相～西阿室） 道路の刈り取った草を一昨年までは道路わきに積んであったが今年は草と一緒にそこらの土を私の土地に車で落としてあった。私の倉庫（イナバ製）に振りかかりそうになっている。下がどうなっているか？何があるか全く考えていない行動で、倉庫に錆が出来たら町に弁償してもらってもいいか教えていただきたい。	今回、道路の伐採に関しまして、現地調査を行ったところ降雨による流れ込みの痕跡があり、人為的に落としていることは確認できませんでしたが、不快な思いをさせたことに対しましてお詫び申し上げます。 道路沿い草木の伐採については、通行に支障のない箇所へ処理するよう指示しているところですが、今後も引き続き付近状況を十分注意し伐採を行うように指導してまいります。	
13	建設課	町道の草、木の伐採について。今年や早々に伊子茂と花富の間をやってもらっていますが、今までは年一回くらいでバス等とすれ違う時、山側の側溝等が見えない状態で何度か怖い思いをしました。出来るだけ年2回位の手入れをお願いします。	建設課としては、生活路線及び観光道路を優先として伐採を行っているところです。 出来るだけ年2回の伐採を行えるよう努めていきたいと考えております。	花富
14	建設課	加計呂麻のガードレールの補修をお願いしたいです。 佐知克とセリガチの間のガードレール下のほうが浮いています。 特に町道を点検してみてください。	佐知克と勢里勝間の道路状況に関しまして、早急に現地調査を行い維持補修等の対策を行いたいと考えております。	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
15	建設課	町道(加計呂麻)の両サイドの木が大きくなりすぎて、トンネル状態になっています。加計呂麻にいらっしゃる観光客の方たちが暗くて車の運転が怖いという話を耳にします。コロナも収束して、いつもの観光客や島の人たちの安全をお守りください。きれいな道路になることが一番の願いです。宜しくお願いいたします。	令和4年度於齊～佐知克間の木の伐採を行いました。今後については、現地調査を行い、対応を検討したいと考えております。	
16	建設課	きりん公園、亀公園のトイレ、水道を設置してもらいたい。	現地調査を行い、対応を検討したいと考えております。	
17	建設課 水産観光課	瀬相と西阿室の道路端(道端)にあったノボタンがほとんど刈取られている。昨年からはほとんど道路わきにあったノボタンは見られない。一昨年まではノボタンはしっかり守られ保存されていたが昨年からは一掃されている。自然遺産に指定されている植物(生物)を保護しなければいけない町の行政が無知をさらけ出していると思えない。どうして草刈りの人を変えたのか?道路管理の係の人はどんな認識を持って草刈りを行う人に指導したのか。木は雑草ではない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設課といたしましては、交通に支障となる草木は伐採するように指示しているところです。今後も希少植物に対しては伐採は行わないように指導してまいります。</li> <li>・水産観光課としまして、ノボタンは自然遺産(希少種や絶滅危惧種)に指定されている植物ではありませんが、不快な思いをさせたことに対しましてお詫び申し上げます。今後とも希少植物があった場合には刈らない等の意識をしっかりと引き継ぎを行うよう、草刈りを受託した方に依頼していきたいと思っております。なお、水産観光課分野においては、草刈りの受注者の変更はありません。</li> </ul>	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
18	社会教育課	集落公民館トイレの水洗化	<p>集落の公民館は、地域のコミュニティーの拠点施設、避難所となっていることから、重要だと認識しております。その施設の整備や維持・修繕等につきましては、財政的支援は必要だと考えております。</p> <p>また、現在においては、修繕につきましては全額町負担で整備しているところです。</p> <p>しかし、集落公民館トイレの水洗化につきましては、水道代や浄化槽の定期的な費用等につきましては、集落負担となっていることから、集落としっかり協議をしたいと考えています。</p> <p>町全体の予算も考慮する必要がありますが、要望があれば財源確保に努力するとともに、できる限り対応する方向で検討いたします。</p>	
19	商工交通課	切符売り場に出してある黒糖、他はどんな手続きがいりますか？	<p>瀬戸内町営定期船フェリー旅客待合所設置及び管理に関する条例並びに瀬戸内町古仁屋上屋待合所の設置及び管理に関する条例・同運営に関する規則に基づき申請が必要です。</p>	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
20	商工交通課	<p>与路島在住です。島には小さな商店があるだけ。買い物、役場、車検、散髪するのも船に乗らなければなりません。ところが唯一の公共交通手段である「せとなみ」は故障が多すぎる。またドックも長い。昨年も一昨年も4月の定期ドックを1か月した後、すぐに不具合、また1か月修理。年末にも7週間修理に出していたのに、一緒にドックはできなかったのか。実際利用していない方にはわからないだろうが、代船は非常に苦痛です。トイレもない。横になれない。高齢者の利用は多いし、幼児も乗ります。そうでなくても、荒い航路は誰でも厳しいです。一刻も早く新造船を望みます。また島民の声を反映させ、横になれるスペースを多くとり、冷蔵庫の設置をお願いしたいです</p>	<p>現在運航している「せとなみ」のドック期間については、鹿児島島の本土まで回航し(往復)ています。しかしながら天候によっては、予定通りの運航が出来ず、またドック終了時には運輸局検査官による検査があり検査に合格しないと船を運航することが出来ません。</p> <p>そのようなことから、ドック期間を約1ヶ月間の日数を予定しています。</p> <p>また現在の「せとなみ」は経年劣化が著しくドック後に故障などで欠航を余儀なくされる場合がありますが、今後は日頃のメンテナンスを今以上に行い欠航の軽減に努めたいと思います。</p> <p>新造船「せとなみ」については、令和4年度に実施しました航路改善計画について、令和5年3月28日に3集落に出向いて報告会をしましたが、その中で新造船への期待と要望等があり、今年度「せとなみ新造船建造協議会」を設置し、その中で議論していき少しでも利用者ニーズに合った新造船建造を進めていきたいと思っています。</p>	与路
21	商工交通課 教育委員会 総務課	<p>古仁屋から1人油井小中学校にきて勉学に励んでおります。それについて朝、夕、親御さんが送り迎えをして、大変かと思っています。町で改善をお願いします。いろいろな人がバスを利用していますので意見を聞いて、バスの時刻を変更して、子供さん達を町で見守ってほしい。学校の側に住む時代ではないと思う。学校の存続の危機、1人の皆さんのために皆が1人のために思いやり、時間、お金、知恵を出して変革してほしい。</p>	<p>・町内のバスの運行は民間事業所(南部交通, 加計呂麻バス)が行っており時刻変更には、各校区ごとで懸案事項を要望書として、提出していただき、その後国、県、民間事業所を交えた交通会議を開催し運航時間の変更の可否を決定します。</p> <p>町独自での時刻変更は出来ない制度になっております。</p> <p>・自然体験や個別指導など、小規模校の特色を生かした学びを希望する保護者・児童に対して特別に入学・転学を認める「小規模小学校特別認可制度」を実施しており、交通機関を利用する通学児童に対しては通学定期運賃の全額を補助しています。</p>	油井

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
22	教育委員会 総務課 商 工交通課	阿木名小-中学校の通学に対応した海浜バスの運行時刻の変更をお願いします。	<p>・学校、地域全体からの要望があれば関係課との連携を図りたい。教育委員会としては、通学距離が小学校で2km以上・中学校で3km以上の児童・生徒については遠距離通学費の助成を行っています。</p> <p>・町内のバスの運行は民間事業所（南部交通）が行っており時刻変更には、各校区ごとで懸案事項を要望書として、提出していただき、その後国、県、民間事業所を交えた交通会議を開催し運航時間の変更の可否を決定します。町独自での時刻変更は出来ない制度になっております。（確実に毎日利用されるのでしょうか）</p>	節子
23	商工交通課 社会教育課	<p>海の駅もきゅら島交流館も2年生以上遊んではいけませんと書いていますが、2年生以上の子供はどこで遊ばいいのですか？</p> <p>夏休みの子供教室が休みになってとても困っています。</p>	<p>・海の駅のキッズコーナーの利用は未就学のお子さんが対象であり、親もしくはお子さんの責任者が同伴することが（見守り）出来るお子さんが利用可能です。（見守り監視→危険な行動、怪我などを未然に防ぐため）</p> <p>・きゅら島交流館の2階のキッズコーナーは、小学2年生以下の子どもは自由に遊べますと書いてありますが、広さ等を鑑みて運用上小学2年生以下の子どもが遊べる場として開放しているところです。</p> <p>夏休みに開校している放課後子ども教室は、阿木名教室が週5日、古仁屋教室が週2日、諸鈍教室が週2日となっています。</p> <p>夏季休暇中の古仁屋教室の開校日数や嘉鉄教室の閉校につきましては、支援員が不足していることから、現在の開校日数や閉校となっております。</p> <p>今後も、支援員の確保に努めてまいります。</p>	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
24	建設課	瀬相港駐車場の整備	今年度より加計呂麻島ターミナルの建設工事を着手いたしますが、事前に施設周辺(港湾施設内及び県道に隣接する土地)において、施設利用者及び船舶利用者等の駐車スペースの整備を行い、施設利用者の利便性向上とフェリー等の乗下船時における事故防止等の安全確保に努めることとします。	
25	水産観光課	自然遺産に指定されている動植物、それに準ずる扱いをすべきものの一覧表が欲しい。	一覧表については、数に限りはありますが、瀬戸内町役場にてお渡しできます。(奄美大島自然保護協議会で作成している「奄美大島自然保護ガイドブック」、または瀬戸内町で作成し、R4年度に全世帯に配布している「RED DATA PLANTS」です)	
26	水産観光課	世界自然遺産(奄美大島本島、徳之島、沖縄島北部および西表島)になって、観光客も増し、ここ加計呂麻島にも多く見られるようです。しかし加計呂麻島は世界自然遺産になってはいるが、観光客及び奄美本島からの観光客によるゴミのポイ捨てがかなり増加している。県道の草が荒れている程多く見られる。一方ではハブ以外の生き物が車によって死んでいる。青ヘビ、赤マタ等がここ数年余り見られなくなってきました。行政はもっと多くの方々にこの事を注意してほしい。	観光客によるゴミのポイ捨てについては、今後周知していかなければならない課題だと感じております。また、ロードキル問題に関しては、クロウサギを中心に、現在周知を進めている段階です。どちらも多発する地域を選定し、効果的に不法投棄禁止看板やロードキル看板の設置などを進めていければと考えております。	
27	水産観光課	島カフェ運営状況を知りたい。給料はどこから出ていますか？	本町からの年間委託というかたちで運営されており、毎月の売上は町に収入されます。給料については、その委託料から支払われております。	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
28	水産観光課	交流館は加計呂麻の顔だと思ふ。テラスの使い方とか考えてほしい。島らしい交流のやり方もあっていいと思います。受付が暗いイメージも改善して。島の好きなボランティアが常について、ガイドブックの補足もできるような。	こういったご意見があったことを、交流館で業務を行う担当者と共有し、費用の面等も勘案しながら、改善できる部分から取り組んでいけたらと思っております。	
29	水産観光課	ホノホシ海岸の魅力をアップするためにできること ①トイレ横にボランティアゴミ箱を設置してほしい。 ・観光客が海岸で拾った漂着物を捨ててくれます。 ・週一回程度の回収を行う。 ②入口に「今月の見ごろの花」と看板をきれいな写真入りで設置してほしい。 イツノギク、ハマボノス、ミヤコグサ、ヒメハマナデンコ、シマコガネギク、ハママンネングサ等一年を通して、お花畑になっています。できることがあれば協力します。	①ゴミ箱の設置については、以前も検討しましたが、観光客等がゴミを持ち込む可能性に対する懸念や、回収する委託者の負担、費用増の懸念等があったため設置しなかった経緯があります。 ②看板設置については、今後の魅力アップにつながるアイデアとしてお受けし、その設置費用や管理体制及び希少種の分布公開自体がNGな事も含めて検討してみたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。	
30	建設課 商工交通課	加計呂麻島ターミナル施設の着工時についてのお願いです。現状に於いて、瀬相港の岸壁には事業者の車が常時置かれていて、地元の人たちがフェリー等の乗船の際に車を止める場所が無くて、困ってしまう事がたびたびあるので、ターミナル施設着工の際には、作業車や乗下船の車で煩雑になり事故等が置きないように段取りをお願いします。	今年度より加計呂麻島ターミナルの建設工事を着手いたしますが、事前に施設周辺(港湾施設内及び県道に隣接する土地)において、施設利用者及び船舶利用者等の駐車スペースの整備を行い、施設利用者の利便性向上とフェリー等の乗下船時における事故防止等の安全確保に努めることとします。	花富

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
31	水産観光課 農林課	<p>ヤドリ浜のトイレの改善 風向きでトイレの異臭がビーチやベンチに漂い不快。直ちに直すか建て替えてほしい。 宇検村の公衆トイレはいつもキレイで見習うべき。”ふるさと納税で建てました”とも書いてあり、ふるさと納税の使い道が明白で、皆の為に使われていて納税したいと思える。ぜひ参考にさせていただきたい。</p>	<p>・トイレ環境については、過去にもいただいたご意見等をふまえ、令和5年度から清掃委託者を変更し対応して参ります。施設の建て替えについては、全体的な施設更新計画とその財源等を勘案し、年次的に町内各所の観光施設について進めて参ります。ふるさと納税の活用についても参考にさせていただきます。 ・ふるさと納税の使い道については、ご寄附をされた方に用途を選択していただいて、町においてもご意向に沿った形での充当を行っているところです。 寄附金用途の報告については、毎年町の広報誌、ホームページ等に活用金額と事業内容を写真等と合わせて掲載しております。</p>	
32	水道課	<p>伊目集落ですが、水道水なのですが、現在山水をそのまま土嚢袋に石と砂を入れたので濾過して、その水を一回沸騰して、飲んでます（水質検査で生水NGが出ました） 昨年集落から水道水に変更してほしいとお願いしました。 その際に、集落の平均年齢が高齢なため水源地まで行って清掃作業が無理になるので水道タンク設置の方向でお願いしました。 前回議員さんによる水源調査がありましたが、伊目の水源地まで議員さんも見に行かず、水貯水槽で終わったと聞きました。 水道課の人が水源地を見たからといったらしいのですが、視察の人に実際見てもらわないと現場の苦勞が伝わらない（役場の人は何年かで異動になる）ぜひともタンク設置か、久慈からの配管延長でお願いしたい。</p>	<p>令和4年6月17日付けで回答しましたとおり、水道事業につきましては他の行政サービスとは異なり、公営企業法の規定により独立採算制が原則となっております。 本町に於いては地理的条件からも施設数が多く、そのほとんどが人口減少により給水収益も見込めないため、経営基盤が脆弱となっております。 水道事業の運営基盤である独立採算制を考慮すると事業を行うことによる費用対効果の検証、経営認可の取得等ができず、水道課による運営・施設改良は難しいと考えます。</p>	



No.	回答課局	質問内容	回答	集落
33	水道課	伊目の水道工事の件について早く進めてください。お願いします(雨がふるたびに水がにごり飲み水に困っています。風呂も同じ砂がたまって濁っています)	しかしながら、日常生活における飲料水等の確保は課題であり、よりいっそうの水道水の安全・安定供給が求められており、現在の施設状況に不安を抱えているのが現況でありますので、「指導・助言」を行う立場といたしまして、町の定める『瀬戸内町集落水道施設改良事業等に対する補助金交付要綱』に基づいて支援しているところです。	
34	水道課	伊目集落の水質検査を令和2年8月に済ませ、要望書に集落住民の同意印もらい令和3年4月に提出しています。生活用水はすべて一度沸かして使用との事、要望書提出から、水源地伐採人件費は出るようになりましたが、根本の水をどうすると言う事は回答なく、一年近くになります。どれくらいのスパンで待っていたら良いのでしょうか?洗濯すると、白い物が茶色になり、お風呂にはそこに砂がたまり、大変困っています。至急に何とか回答いただけないでしょうか? 集落人口の多数が80代。水源地の掃除もできなくて困っています。		
35	全課	人口増対策	<p>・農業者人口の増加対策としましては、若い人に農業の魅力を伝え、将来的に農業を職業として選択してもらい、地域の担い手となる意欲のある新規就農者を確保育成する必要があります。</p> <p>町では平成12年度より営農支援センターの農業研修制度を活用し67名の新規就農者を育成してきました。</p> <p>また、国・県の就農支援資金を活用した就農前後の担い手予備軍の育成についても積極的に取り組んでいるところです。</p> <p>今年度より50歳～65歳の本町出身のUターン者を対象に「瀬戸内町ふるさとUターン就農支援資金制度」を町単独事業で立上げ、定年退職前後の就農に意欲のある人材の確保を図り、人口増加対策に努めているところです。</p> <p>・加計呂麻留学制度等を通じ、親子(児童・生徒及び保護者)が移住することで学校や地域が活性化し、人口増にもつながっています。</p>	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
36	総務課	防災対策		
37	総務課	伊子茂集落には現在ポストがありません。与路・請島へ通う港をもち、小中学校、加計呂麻園、民宿(5マイル)等、交流人口等、非常に多く、小さな集落にも設置されているのに、必要不可欠な所です。瀬相等へ車で投函している状態。観光の方に聞かれる等、又住民も不便を感じています。代表の皆様のお知恵を借りたく存じます。何とかポスト設置にご尽力くださいませ。場所は町有地の待合所のそばでいいかと思ひます。	4/19 古仁屋郵便局へ照会。伊子茂の管轄は押角郵便局であるが、ポスト設置等は、郵便局単体で決定できない。後日、回答する。 ↓ 5/11 名瀬郵便局より連絡あり。伊子茂は花富、瀬相が近い。一般的な配置基準には満たないが、対応できないか場所(海沿いは1~2年で錆びるため厳しい。)も含めて検討している。今後は、集落からの正式な要望等を求める場合があるとのこと。また、要望には例えば月のポスト利用件数見込み等も必要になるとのこと。	伊子茂
38	総務課	伊目集落の災害時の避難場所を見たことありますか?たしかに高台ですが、雨風もしのげず、車のない家族、車いすの人、手助けのいる方には避難できる場ではありません。小さな集落ですが、住民が安全に避難できるように備品、屋根、トイレなど考えるべきではないですか?一度見に来たら貴方達は避難場所と思えるのでしょうか?必ず答えが欲しいです。	町内における津波時の避難場所については、地震等の規模により想定される津波高が異なるなどの理由から、近隣の高台としております。避難場所における備品(簡易トイレ・トイレ用テント・防寒シート・処理剤)につきましては、R4.6月に町内各地区に配布しております。すでに久慈地区へ配布しておりますが、今後、区長へ連絡調整を行い、伊目地区への配布についても前向きに検討していきたいと考えております。	
39	総務課	また島のネット環境の改善を望みます。 動画はなかなか読み込まず、通話も途切れ途切れ。デジタル化が進む中、時代と逆行し、オーシャンB.Bは撤退し、ネット環境は悪化しています。島の将来を考える中、外からの人を呼び込むことは、非常に大切なことですが、このネット環境ではとてもアピールなど出来ません。 防災上の面でも、与路島は完全孤立する恐れが大いにあり、情報収集の手段としても大切だと思ひます。(与路島)	請・与路島のインターネット環境については莫大な事業費となっている為、再考している段階でございます。今後は二次離島を対象とする補助金交付要綱改正等何らかの支援措置を講じてもらえるよう国又は関係機関に働きかけてまいります。	与路

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
40	総務課	島内では、ネット環境が悪いため、光ファイバーを引いてほしいです。そうすることで移住者も増えるのではないかと。学校の体育館などの改修工事も始まるので、学校存続するためにもネット環境が良くなることを願っています。若者も増えるのでは。	請・与路島のインターネット環境については莫大な事業費となっている為、再考している段階でございます。今後は二次離島を対象とする補助金交付要綱改正等何らかの支援措置を講じてもらえるよう国又は関係機関に働きかけてまいります。	
41	総務課	地域コミュニティ無線の必要のなさ 高齢者など宅には必要かと思いますが、若い世代スマホでいくらかでも情報を得られる宅には不要だと思います。税金の無駄に思います。 ”必要な人にひつようなものを”お願いしたい。 (これにかかるお金を、子育てサポート金としていただきたいくらいです。ドローン事業にける町のお金も子育てサポートに回してほしいです) 無線をいきなり送り付けるのではなく、町のインスタグラムなど町民に対しての発信をどんどんして使えばいいと思います。 朝市の情報や避難場所、町だよりの内容をくわいて、見やすく発信して頂きたい。	防災行政無線につきましては、これまで屋外放送のみで運用しておりますが、多くの住民の皆様から台風時や悪天候時に放送が聞こえないという意見が寄せられている状況でありました。この意見などを踏まえ、R4年度～R5年度の2カ年計画で町内の世帯・事業等に戸別受信機の設置を進めております。 戸別受信機につきましては、国から発信されるJアラートや災害情報・行政情報などが屋内において迅速・正確に受信することなどを目的として設置しております。また、本システムは各区長の携帯電話から地区を限定した放送が可能のため、地域における情報共有など地域コミュニティの活性化にも繋がるものと考えております。	
42	総務課	有事の際の対策について 国際情勢の悪化とともに国防を目的とした軍事施設の拡充が進んでいく中、施設周辺の整備も迅速に行ってほしい。特に地域住民の生命を守るためのシェルター整備を要望します。	国民保護関係の施設整備等につきましては、国や県が主導的に行っていくこととなりますが、今後、国・県の動向などを踏まえながら、町としても連携を図りながら要望等を行っていきたくと考えております。	節子
43	総務課 企画課	同様に、先日防災無線が配備されましたが、ラジオは入らないという説明を受けました。そちらも改善すべきではないでしょうか。(与路島)	与路島でのラジオ受信につきましては、現状の電波状況等を確認し、対策を講じたいと考えております。	与路

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
44	町民生活課	資源ごみ袋、燃えないごみ袋の詳細図が欲しいです。特に空きビンを大きい袋で出すと重いし、少して出すのももったいない。それか透明な袋でもいい事にしてもらえるか。	・瀬戸内町指定ごみ袋及びごみの出し方についてチラシがあります。(町民生活課・生活環境係に問い合わせ下さい。) ・透明ビニール袋の使用に関しては、ゴミ分別の意識が低下してしまう恐れがあるため、指定ゴミ袋で出していただくようお願いします。	
45	町民生活課	この頃野良猫が急に増えています。中には去勢術をしていない猫を数匹見かけます。とても心配です。近くに心無い住民が何名か餌やりをしております。特定できないので注意もできないし、注意しても聞いてくれないと思います。	・毎年4回ノラネコ不妊治療を行っています。今年度は春日地区を重点的に行って対応していきます。ノラネコへの餌やりについては、看板等設置及び口頭により注意し、広報等を通して啓発していきます。	春日
46	町民生活課	生ごみの小型処理機が故障しているが、半年たっても中々対応してもらえないです。早急をお願いしたいです。	池地地区の生ごみ処理機だと思いますが、生ごみ処理機電気業者に修理依頼済みです。(R5.4.6) 修理予定日:令和5年5月上旬	
47	町民生活課 →保健福祉課	出産時の手当が少ない 瀬戸内町にいと必然的に産院が選べない。普通に「生みたいところで産む」をしようとするとう費が多すぎるので現金(商品券でなく)の手当を手厚くしてほしい。 (コロナ禍での病院での出産は病院の運営を考えると、たやすく妊婦の人権が害されるので県本土の助産院へ行き出産した。滞在費など(出産日と別で)自費30万円以上かかった)	出産育児一時金については、出産費用の高騰と妊婦の負担を軽減する目的で、令和5年4月より、現行の42万円から50万円に増額されたところです。	
48	農林課	加計呂麻地域の森林資源の保護と活用	森林資源の保護については、森林病虫害等による被害の未然防止、早期発見、早期駆除等の防除対策に努めています。また、木製看板の設置や公共施設の木質化を図るなど、奄美産材の木材利用促進に取り組んでいるほか、特用林産物生産支援(ほだ木購入助成)を導入し森林資源の活用を図っているところです。	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
49	農林課	<p>タンカン収穫の時期に思う事            専門に作っている訳ではないのでこの家も傷や形、色の悪いみかんが多いので無駄になっている。何とか加工品用に買い取ってもらえたら各農家さんも助かるのではと常に思っている住民の一人です。            トルコ・シリアの被災地に届けることが出来たらどれだけいいことでしょうね。</p>	<p>規格外品たんかんの利活用については、農家個々、家庭用栽培者の皆さんそれぞれの考えにお任せしていますが、加工品用に買い取ってくれる事業者がいれば農家は勿論、町としても有難いと考えております。また、自給用や嗜好品としてのたんかん栽培につきましても奨励しており、初心者向けの栽培講習会（ストグレ!たんかん塾）等も適時開催することで品質の底上げを図っているところです。</p>	
50	農林課	<p>農業委員の仕事は何ですか？校区には2人もいるのに、荒れた農地が多い。</p>	<p>農地の権利移動関係の業務            ○農地の売買・貸借の許可・届出（農地法第3条）            ○農用地利用集積計画の決定（基盤法第18条）            ○農地の賃貸借の解約の許可・届出（農地法第18条）            農地転用関係の業務            ○農地転用の知事許可関係業務（農地法第4条、第5条）            ○農地転用の届出関係業務（農地法第4条、第5条）            遊休農地に対する指導など            ○遊休農地の所有者に対する指導（改正前基盤法27条）            ○農地パトロール            ○農地の利用関係のあっせん</p>	
51	保健福祉課	<p>看護師不足の対策を直ちに検討してください。奨学生、応援ナースの補助金など瀬戸内町でできることをしていかないと、助かる命も助からないと考えます。</p>	<p>医療・介護福祉等専門職の確保を目的とした「せとうち人材応援成事業（仮称）」の創設を今年度中に策定予定。就学後に本町において医療・福祉施設等に就職・定住される方を対象に、奨学金返済金額の一部を助成する。</p>	伊須
52	保健福祉課	<p>火曜日の保健室必要ですが、それより血圧計を置いてほしい。他人がいる場所で相談事や体調の事を聞かれたくない。</p>	<p>血圧や体温測定といった基本的なところから気軽に相談していただけるための出張相談所として開設しています。今後の島の保健室の運営方法とともに検討していきたい。</p>	

No.	回答課局	質問内容	回答	集落
53	保健福祉課	<p>島内は超高齢化が進んでいます。年をとっても出来るだけ島に住みたい!!と言う島民がとても多いです。ですが身体的に介護が必要になり、泣く泣く島を出ていく方々が殆どです。どうか、島内に介護を手助けする施設等を考えてほしいです!!島内でデイサービスやショートステイ等が出来たら、介護する側も本当に助かります。そのための雇用も発生し、島の過疎化も防げるのではないのでしょうか!?どうぞ早急に考えてください!本当に困っている人々の声を聞いてください!!</p>	<p>町内の介護サービスにつきましては、本島側にショートステイの事業所が2事業所、デイサービス4事業所、加計呂麻島にお住まいの方については、ショートステイ1事業所、デイサービス3事業所で利用することができます。請島・与路島の方に関しましては、介護事業所の新規参入による開設が見込めない状況ですが、できるだけサービス利用の向上を図るために加計呂麻園のショートステイ、デイサービス、訪問介護等の介護サービス事業に対してサービス提供に伴う移動費用を海上移送費として町が補助しています。</p> <p>参考:介護認定者 加計呂麻島【 122人 】 請島・与路島【 10人 】</p>	
54	保健福祉課 →町民生活課	<p>子どもの一時預かり場が少ない。 ママサポは規模が小さいので断られることも多い。 もっと町でサポートかあずかれる場を増やしてほしい。そして利用料もこちらの手出しが少ないよう補助してほしい。</p>	<p>現在、一時預かりの事業者については町において運営費の補助を行っております。今後、同様の事業者の申請があった場合においても補助による対応を考えています。また町の直営の運営等については現在は考えておりません。利用料については、運営補助を行ったうえでの最小限の金額設定となっておりますので、受益者の負担は必要であるとの考えから現在は補助を行う予定はありません。</p>	
55	保健福祉課	<p>へき地病院での妊婦検診の再開 再開もしくは助産院を常設してほしい。</p>	<p>今年度から再開できるよう関係機関と協議を進めているところであります。なお、助産院につきましては「ひさの助産院」が常設されております。</p>	